



サイエンス部九州大会初制覇



2月2日(土)～3日(日)、佐賀大学で、九州高等学校生徒理科研究発表大会が行われました。今回は国分高校理数科史上初めて、理数科課題研究の全班＝理数科2年生が全員が出場しました。



化学班の発表(バイオエタノールの研究)



生物班の発表(ヤクシマエゾゼミの研究)



物理班の研究(グリーンフラッシュの研究)



地学班の発表(別府川の貝化石層の研究)



表彰式でトロフィーをいただきました



全員で記念撮影です

地学班が「最優秀賞」を受賞し、国分高校理数科史上初めて、九州制覇を果たしました！他の班は残念ながら入賞はかありませんでしたが、大会を通して色々な課題も見えてきました。それをもとに研究をブラッシュアップして、夏の全国総文祭や理数科大会で活躍して欲しいと思います。九州制覇を果たすまでには時間がかかりましたが、これからはそれが当たり前になって欲しいものです。さあ次は全国制覇です！



牧園中学校ワークショップ



2月20日(水)、牧園中学校で「高校ワークショップ」が行われました。これは、1・2年生80名を対象とし、高校の専門学科の内容に興味を持ち、将来の進路について考えさせることを目標に行われているものです。国分高校からは、

理科の若松先生、2年生理数科の平田君、田村さん、平さんの4名が参加しました。生徒たちが自分の言葉で理数科の活動・活躍を説明し、液体窒素を使った科学実験をわかりやすく行いました。中学生は実験に大変興味を持っていて、興味深く参加し、理数科への関心が深まりました。校長先生からも「大変よかったですね」と言葉をかけていただきました。

